



## 高校ソフトテニス女子ダブルス

### 全国大会に出場

# 伊藤 あゆな さん



#### PROFILE

いとう あゆな(大山)  
第一小学校→浜岡中学校→焼津高校2年生  
高校卒業後の夢は保育士として働きながら子どもたちにテニスを教えること

#### ダブルスペアの一言で冷静に

焼津高校に通う伊藤あゆなさんは、3月末に愛知県名古屋で開催された「全国高等学校選抜ソフトテニス大会」に、2年生ながら女子ダブルス団体戦へ出場した。惜しくも初戦で兵庫県の姫路南高校に敗れたものの、1-2と健闘した。

伊藤さんが所属するソフトテニス部は、「静岡県高等学校新人体育大会」で優勝、「東海高等学校選抜ソフトテニス大会」では4位と女子ダブルス団体戦で好記録を残している。特に印象に残っている試合を県大会の初戦と話す伊藤さん。「相手とのラリー中に緊張からミスが続いてしまうことがありました。そんな時、ペアを組んでいる先輩が『大丈夫。試合を楽しもう』と声を掛けてくれたことで余計な力が抜け、良いショットが打てるようになりました。この試合で学んだことが今回の結果につながったと思います」と今大会を振り返る。

#### 来年も全国大会に出場したい

伊藤さんがソフトテニスを

始めたのは小学6年生のとき。姉の瑞季さんがプレーしているところを見て、楽しそうに目に映ったことがきっかけだった。しかし、始めはどれだけラケットを振ってもボールに当てることができなかった。伊藤さんは、平日の夜や休日近所のテニスコートを借りて姉や友だちと自主練習に励んだ。「私が一生懸命に練習した理由は、自分より早くソフトテニスを始めた姉や同級生に負けたくないからです(笑)。ソフトテニスでは姉だけでなく、誰にも負けたくない。試合で勝つために日々練習しています。練習メニューではラリーが好きです。他にも相手の打ち方やボールの回転を見て、『どのようにラケットを振れば良いショットを打つことができるか』と研究することも楽しいです」。

これまでの努力が実を結び、現在では思い通りのコースに打ち分けることができるようになったという伊藤さん。今後の抱負を「来年も全国大会に出場すること」だと話す。これからの活躍に期待したい。